



熊本信愛女学院薔薇会
〒860-8557
熊本中央区上林町3番18号
事務局 TEL080-4312-4665
FAX096-365-2816
E-mail: office3@syoubikai.com
印刷 橋本印刷 TEL0968-38-2020

花は咲く
いのちのバトンリレー

薔薇会会長 米岡 圭子
昭和四十五年卒



熊本大震災から一年、熊本県民は一丸となって復興に向けて一歩一歩前に進んできました。しかし、まだまだ前途多難な状況であることには違いありません。
そんな中、春の訪れとともに熊本の地でもいつものように、桜がその花を咲かせました。
花は一日一日仲間を増やし、熊本を照らす光になりました。熊本が一面パッと明るくなりました。私たちがその生命力あふれる楚々とした美しさに心奪われ、数日間癒され続けました。
日本人の心奥深くに咲く花、さくらは、「私もいのちを引き継ぎ、こんな元気に生きています。」と、私たちに話しかけてくれました。
桜を見上げた人々は桜のその姿に、一生懸命に生きた人々の気持ちとこれから生まれてくる子どもたちの生命力を重ね取りました。
苦しい中にあっても、過去にとどまるのではなく未来に向かって今のいのちを育み、そして新しいいのちを未来に繋いでいってほしいと満開の桜が私達に語りかけました。
花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
私は何を残しただろう

「できることがあれば飛んでも行きたいが叶わず、しかし何かせすにはおれない、何かの形で想いを残したい」
被災した大好きな母校熊本信愛女学院と打ちひしがれた同窓生の

大同窓会開催

今年(2017)11月18日(土)
熊本ホテルキャッスル

《熊本信愛女学院は今、同窓会は今》
受付 10:15~ 総会 11:00~
懇親会 12:00~ 会費7千円(当日)
平成25年3月卒~29年3月卒 会費4千円
※11月17日、18日キャンセルは会費を請求させていただきます。

- 選学年年会 (祝60歳 S51.3月卒) 同時開催
○ばら成人学年会 (祝40歳 H8.3月卒) 同時開催
○全国支部代表者の集い 同時開催

◎故郷熊本と母校熊本信愛女学院を薔薇会イベントで元気にしましょう!◎

- ◎各クラス役員さんへの案内はしていません。参加申込みは個人で1面掲載事務局へ(電話かファックスかeメールで)お願いします。10月31日〆切。
◎懇親会でビンゴゲームを行います。景品を提供出来る方は事務局までご連絡下さい。



熊本を満開の薔薇で飾りましょう!

熊本信愛女学院同窓生に祝福あれ!

熊本信愛女学院に光あれ!

ご挨拶

校長 山田 和徳



熊本信愛女学院のために常日頃より物心両面から支えてくださる同窓会の皆様に、心より感謝とお礼を申し上げます。
この度は、「薔薇会会員名簿」を改訂されることになり、担当される方始め関係者の皆様のご苦勞も大変なものであらうと推察いたします。
さて、「教育は未来への投資」とよく言われますが、今日の社会は、グローバル化、イノベーション、あるいはAI(人工知能)、少子高齢化等が進み、将来の予測が困難な時代を迎えています。ま

平成30年版 薔薇会名簿 発刊

皆様のご協力のお陰で10年ぶりの名簿改訂版が10月末完成発行予定です。予約頂いた方には大同窓会前には届くように進めております。予約が出来なかった方は大同窓会で販売しますので当日お求めください。(当日料金5千円)
この新名簿が良き青春時代と今を繋ぎ、クラスメートを始め新たなご縁の始まりになります事を願っております。

年会費納入 誠に有難うございました

年会費収入による同窓会事業活動収支
平成28年度 年会費納入金額
4,336,290円

収入の部

- 卒業生年会費 (5年分) 1,970,000円
10,000円×197名 (28年度卒業生)
同窓生年会費 2,366,290円
694名 (年会費振替手数料等差引額)
※[2,066,290円 594名(年会費通知票入金 手数料差引額)]
※[300,000円 100名(年会費個別現金入金)]
お一人で何口も入金して頂きました方々、お一人で10年分を入金して頂きました方!ご協力感謝致します!
同窓会活動、在校生支援等に今後も密に反映させて頂きます。

支出の部 4,336,290円

- 薔薇会だより印刷・発送諸費 1,962,869円
(薔薇会だより印刷費 342,144円 会報印刷 16,000部(全同窓生、在校生、活動開催時配布)
(会報・年会費振込用紙発送費 1,620,725円 年会費振込用紙印刷、通信費・発送委託作業料 14,809円)
渉外費 531,040円
在校支部活動祝金・激励金、卒業生記念品、同窓会年賀紙上名刺交換掲載、支部設立諸費等
全国・県内支部長会、卒業生教職員の会、卒業生新役員親睦会弁当等支部活動への補助等
全国支部長会(九州外参加者交通費補助等)
奨学金3名、学校入試説明広告費支援等
ばら成人H6・7、選学年年会、薔薇会成人式開催諸費、案内状・集合写真参加者発送諸費等
HP管理、同窓会活動文書作成パソコン・プリンター調整等
事務用品、郵便料、携帯電話料、パソコンwifi通信料、コピー代等
華秋祭バザー、展示品諸費、参加支部スタッフ弁当・お茶代等
同窓会活動事業開催 熊日タウンパケット掲載料
学校行事参加会費補助、会長活動費、被災地支援、同窓会活動記録他校同窓会祝賀会会長出席等
10年毎発行同窓会名簿
名簿編集準備金 388,928円

本年度も会費納入宜しくお願い申し上げます。 1口 2,000円 (何口でも可) (平成29年度 納入期限 平成30年1月31日)

支部紹介

同窓会や学校からのお知らせが確実に多くの同窓生の方々に届くよう、地域内外に支部を設立し、地帯単位で同窓生の親睦を図り楽しく活動していただきます。
皆様の支部活動へのご参加を心よりお待ちしております。

- 本部 会長 米岡 圭子
関東支部 支部長 平岡まり子
関西支部 支部長 磯田 昌子
沖繩本島支部 支部長 古波蔵理絵
石垣支部 支部長 高木 千景
福岡支部 支部長 橋口 理佳
小国支部 支部長 石田美紗子
南阿蘇支部 支部長 河津 輝代
一の宮支部 支部長 松下 玲子
宇土・宇城支部 支部長 内田 道子
合志支部 支部長 松本恵美子
泗水支部 支部長 北田恵里子
天草支部 支部長 木本 圭子
山鹿支部 支部長 木庭 律子
芦北・水俣支部 支部長 平野ゆかり
熊本市中央区支部 支部長 川田 幸子
" 東区支部 支部長 福田美由紀
" 西区支部 支部長 宮本ちづ子
" 南区支部 支部長 板坂 美奈
" 北区支部 支部長 鶴永 美砂
(順不同)

同窓生は今

上林高女の卒業生のみなさん

林 (旧松田) 茂子 (昭和二十一年卒)

このたびの熊本地震大変でしたしょう。心に懸りながら連絡がつかぬままに今日になりました事をお詫びいたします。

先日、孫が私の母校を訪ねてくれました喜んでおりました。学校の佇まい、生徒さんの作業の様子、来校者への挨拶等、よい学校だと申しておりました。それを聞き私も大変嬉しく思いました。

私は、昭和二十一年三月に上林高女を卒業した松田茂子と申す者でございます。以来福岡県飯塚市に住みまして四十年間教師をしました。

ソウルからの引揚者でしたからクラスメートや先生方に、大変お世話になりました。八十八歳になりますが、今も懐かしく思い出します。

このたびご縁がありまして同窓会薔薇会の会長さんから心のこもったお電話を頂き若き日の寄宿舎の数々の思い出や大使園でのボランティアなど思い出しました。ありがとうございます。一枚かの写真をお送りします。思い出の一助になれば嬉しゅうございます。末尾ながら皆様の幸せと御健康をお祈りいたします。



↑左が林さん



みんなの優しさを心の糧として

南阿蘇村 河津 輝代 (昭和58年卒)

4月14日前震(震度5弱)大きな揺れを感じ、物が落ちたりしたものの大きな被害はなく、翌15日は時折余震がありました。春らしいとても良いお天気で、このまま治まっていつもの生活に戻ると思っていました。

16日本震(震度6弱)ドンッという突き上げのあと大きな揺れがあり、揺れが収まるかと思うとまた大きく揺れだすといった繰り返しが何度もあり、とても長く感じられました。

お客様はじめスタッフと家族それぞれが駐車場に止めたマイクロバスや車で車中泊し、夜明けを待つ事に。道路の崩壊によって完全に孤立状態になりましたが、16日夕方には全員が自衛隊のヘリで無事救出されました。地震の影響で多少の亀裂や地割れ等の被害はありましたが温泉は無事でしたので入湯のお客様の受入れをとの思いで修繕、補修を重ねていたところ6月20日ごろの連日の大雨で裏山の夜峰が大規模な土砂崩れをおこし大量の土石流が流れ込んでしまいました。



清風荘 元湯の様子

熊本地震からもうすぐ一年経ちますが、まだインフラも整わず我が家はあの時のままです。現在はインターネットのオンラインショップで復興支援ボックス等オリジナル商品の販売やイベント参加で出店など行っています。

4月16日から今まで本当にたくさんの方に支えて頂きました。同じ教室で机を並べた友人達からの温かい励まし、商品を購入してくれたりお米を送ってくれたり・・・優しさが心に染み入りました。

みんなの優しさを心の糧として、復興の道のりを明るく前向きに過ごさなければとかんじています。

インターネットで販売中→



Tシャツ
猪みそ
あまごゆず
柚子こし
絵巻書
ぬっかもん
ストラップ

地震を通して知り合えた縁

益城町 倉岡 寿雅子 (昭和47年卒)

あの日から、やがて1年になります。突然、作りつけの棚から本が飛び出してきて、あわてて部屋の真ん中にしゃがみこみ、何?何?と考えると、停電。地震なんだ! 激しく揺れる中、どうすればいい、どうすればいい、とにかく外に出なければと。向かいの畑の土手に一人で座っていた時間が、昨日のこのようです。

働いていた「つどいの広場とんとん」(子育て支援の施設)の場所は、震災の瓦礫置き場となり、何もできない状況の中、何かしなければと、避難所の中にあつた「キッズルーム」に時々お手伝いに行っていました。それからいろいろありましたが、プレハブが建ち「広場」再開。少しずつ日常に戻りつつあります。

地震が起きて思ったことは、人生、何が起きるか分からない。生きてて良かった。たくさんの好意、支援のありがたさ。普段の生活が幸せであったことなどを実感しました。

そして、地震があつたから知り合えた縁を、強く感じました。いつもは会釈程度の人とも話すようになりました。いろいろな支援の方と知り合いました。私達の仕事も増え、今、信愛の同窓生が、スタッフとして一緒に働いています。



写真向かって左から 倉岡さん 岡本さん 木村さん 橋本さん(全員同窓生)

43年目のクラス会

宇野 伊都子 (昭和49年卒)

昨年の11月13日(日)、普通科3組のクラス会を43年ぶりに開催することができました。場所は信愛女学院の近くにあるアークホテルです。28人の参加者のうち、この43年間一度も会っていない人もいます。受付でドキドキしながらお迎えしましたが、顔を見た途端、皆高校生の時の顔に戻っていました。2時間半という短い時間ではありましたが、全員の近況報告を聞きながら月日の流れを感じました。話足りずに二次会を設定し、ほぼ全員参加。話が尽きませんでした。ただ、3年間お世話になった芹沢先生が他界されたこと、友人が一名天国に旅立っていたことは、残念でなりません。

今回、遠くは沖縄や香港からも参加してくれ、大いに親交を深めることができました。このつながりを絶やさないために、二年に一度クラス会を開くことに決めました(次回は2018年)。今年は11月18日(土)に大同窓会が開かれます。その時またお会いしましょう。



公益財団法人 宮崎県立芸術劇場 音楽アドバイザー
「桐原君、そろそろフルート吹かんね?」当時高校一年生で、やっと学校に慣れた頃、音楽担当田健彦先生から言われたこのひとことで、私の人生は決まりました。
その後、宮崎大学と東京芸術大学で学び、卒業後は、暖かい宮崎が気に入って、宮崎大学や高校の音楽科で教え今に至っています。
二十代始めから演奏活動や企画も始め、多くの方にクラシック音楽を親しんで頂く為、宮崎笛の会、クラシック愛好会、若手の演奏集団を作り活動しています。又、ゆふいん音楽祭にも長く参加し、その人脈を生かして、中央との交流も続けています。六年前から宮崎県立芸術劇場の音楽アドバイザー、アウトリーチコーディネーターとして公演企画、音楽



普及活動にもたずさわって、宮崎の文化振興に努力しています。こうやって音楽を通してやりがいがあり充実した仕事が続けられるのも、全て、信愛時代高一の先生のひと言がきっかけです。感謝の気持ちしかありません。有り難うございました。

桐原 直子 (昭和四十七年卒)

学校は今

平成29年度 在籍者数

4月11日現在

		年	人数
中学校		1	77
		2	48
		3	64
	小計		189
高等学校	普通科	1	140 (特進クラス49)
		2	151 (特進クラス46)
		3	180 (特進クラス44)
		小計	471
	情報ビジネス科	1	21
		2	33
		3	36
	小計	90	
	合計		750

夏服



*夏服は2012(H24)年から

冬服

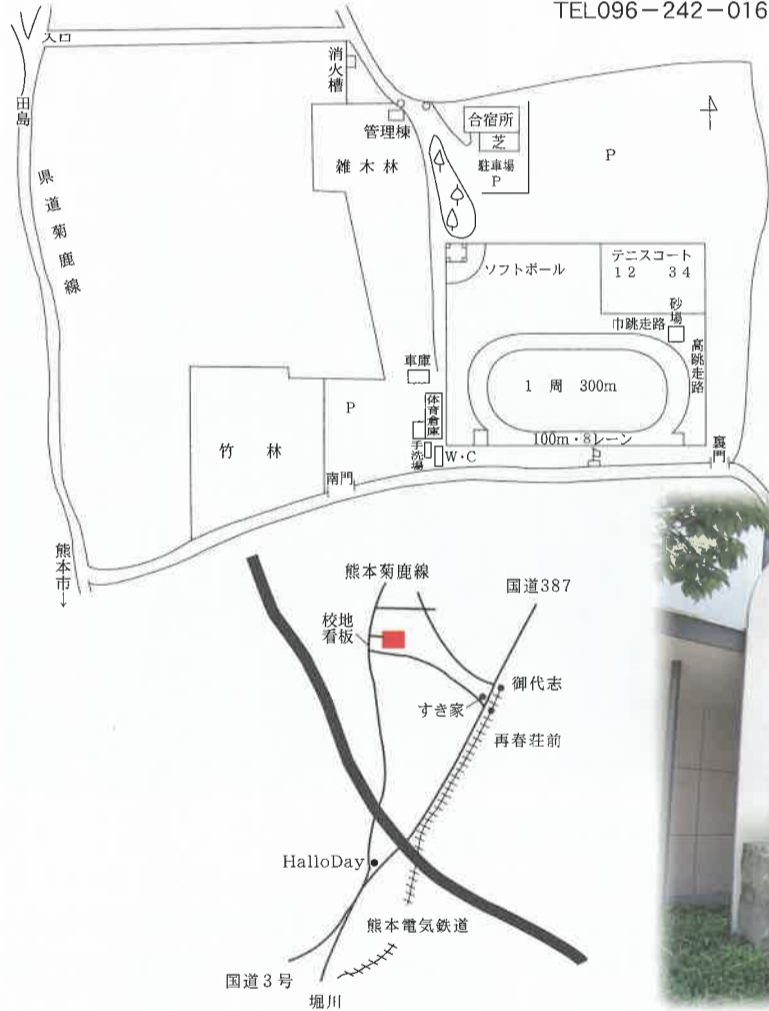


掃除の様子

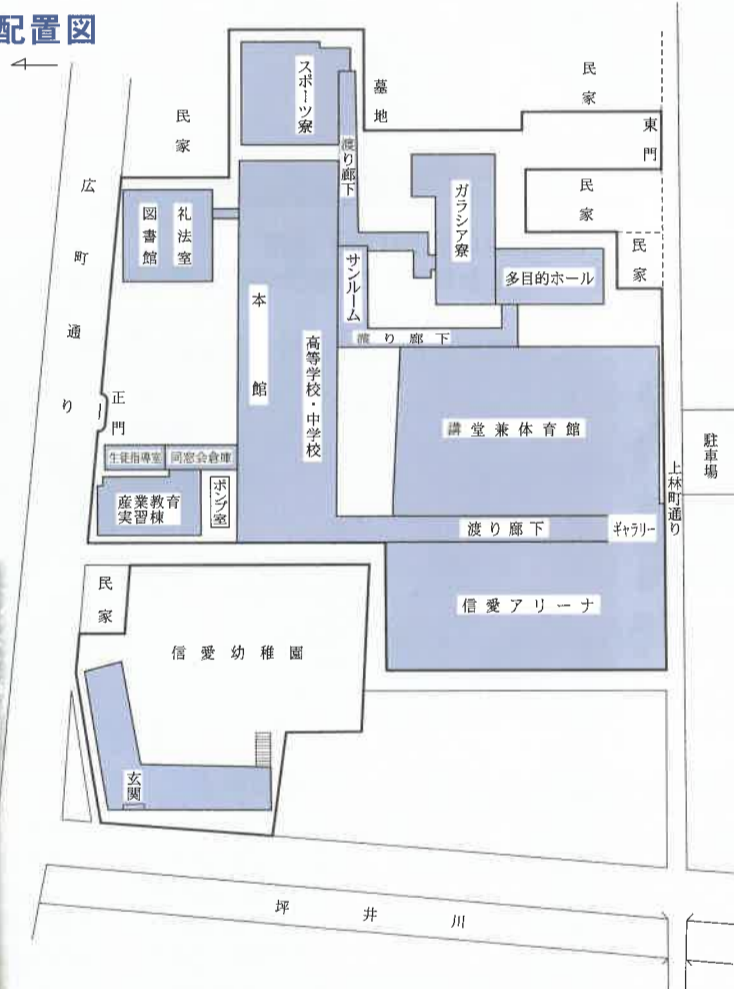


信愛合志グラウンド

861-1103 合志市野々島5555
TEL096-242-0161



校舎配置図



*体育館は、昨年の地震で被害を受け、卒業式直前に復旧
*他にも、まだ整備出来ていない所が多く残っています。

平成29年 卒業生の進路状況

入試合格状況

・国公立大学	17
・私立大学	98
・公立、私立短期大学	14
・高等看護学校	22
・医療系専門学校	16
・その他専修学校、各種学校	23

就職先状況

(県内)		(県外)	
・公務員	2	・公務員	6
・金融、保険	1	・サービス業他	1
・卸、小売	3		
・医療、福祉	5		
・サービス業他	6		

同窓会薔薇会への入会式

卒業生クラス役員親睦会を2月25日(土)に、同窓会薔薇会入会式を2月28日(火)に実施しました。197名の仲間が増えました。



同窓会は今

関東支部活動

関東支部同窓会「ばらの会」事務局
 三輪春美(旧:吉里) (昭和42年保卒)
 自宅電話: 03 (3415) 9242
 携帯メール: haruru36@docomo.ne.jp

同窓生の皆さま、如何お過ごしでいらっしゃいますか。
 昨年は思いがけない災害に見舞われ大変驚き心が痛みました。
 被害に遭われました方々に心よりお見舞い申し上げます。
 関東支部同窓会「ばらの会」は、昭和34年4月(1959年)の第一回支部会から、今年平成29年で58年目を迎えます。「ばらの会」を立ち上げて下さった大先輩の遠山キヌ様、清水様、発展に尽力された折登様、柴田治美様、そして川野映子様、平岡真理子現関東支部長、その他多くの皆様のご協力とご尽力の賜が今に繋がっています。40年程前、折登様宅での開催時には幼子連れでの参加でしたので、皆さまに可愛がって頂いた思い出があります。

平成24年11月第31回同窓会「ばらの会」開催以降は、小規模ながら年一回程度の懇親会で親交を温めて参りました。

役員の高齢化や時代の変化と共に、輪を広げ、絆を深める事の難しさを感じています。とは言いまでも、昨年12月の「ばらの会」懇親会では、中目黒で美味しいフレンチ料理を頂きながら、久しぶりの先輩方、懐かしい友達や初参加の後輩と参加者は9名でしたが、親交を深めることができ大変感動致しました。初めてお会いした者同士でも、同窓生と言うだけで直ぐに打ち解け合い、熊本弁も遠慮無く飛び交い、懐かしい共通の話題で盛り上がるのですから不思議なものです。素敵に歳を重ねてお元気な先輩方には憧れと勇気を、若い後輩の参加には元氣とやる気を頂き、平均年齢が下がるだけでなく、私達のテンションも上がります。新春には春高バレーの応援で再会を約束し、温かい気持ちになりました。



関東地方の皆さまの同窓会「ばらの会」へのご参加を心待ちにしております。
 事務局へご連絡くださいませ。ご案内を差し上げます。
 最後になりましたが、母校の更なる発展を心よりお祈り申し上げます。

華秋祭

2016年10月22日(土) 開催
 小雨にもかかわらず校舎内は活気に溢れました。同窓生の素晴らしい作品展示、そして遊休品販売、支部出店の農産物、本部出店の豚まん好評で楽しい一日でした。



同窓会年間活動計画

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 4月 8日(土) 入学式 | 10月21日(土) 華秋祭 |
| 11日(火) 役員全体会 | 11月18日(土) 大同窓会 |
| 21日(金) 事務局部会 | 1月 8日(祝月) 薔薇会成人式 |
| 5月14日(日) 体育祭 | 2月28日(水) 卒業生薔薇会入会式 |
| 7月 1日(土) 会報発送 | 3月17日(土) 県内支部交流会 |
| 8月19日(土) 平成28年卒クラス役員会 | *事務局部会は月に2~3回 |
| 9月30日(土) 新名簿完成予定 | *役員全体会は月に1回 |

- 本部執行部
- 広 会 総 名 文 庶 会
 - A 報 計 務 簿 化 務 長
 - 部 部 部 部 部 部
 - 宇 赤 山 三 村 永 住 米
 - 野 星 下 島 上 田 岡 岡
 - 伊 久 美 幸 節 輝 圭
 - 都 京 美 美 幸 節 輝 圭
 - 子 子 子 子 子 子



編集後記

未曾有の熊本地震から一年が経ちました。本校では体育館の修復は終わりましたが、現在他の被災箇所を工事中です。
 今回の会報誌では、熊本を離れている方々に熊本信愛の今をお知らせしたいと思い、「学校は今」を3面に設けました。
 最後になりましたが、発行にあたり沢山の方々にお世話になりました事を感謝申し上げます。南阿蘇村・益城町のお二人には地震被害で大変な中、寄稿をして下さいました。ありがとうございました。

薔薇会成人式



城戸 成穂 (平成27年卒)

平成29年1月9日(月) 13:00~ 会場:手取教会 47名参加
 昨年4月、わたしたちは熊本地震を経験しました。いつ揺れが来るのか分からない不安とライフラインがストップして明日が見えない生活が続きました。けれど、地震を経験したからこそ大切な友達や恋人が生きることの喜び、家族がそばにいてくれるありがたさを知りました。
 いつも当たり前だと思っていたことが実は当たり前ではなく、普通に生活を送ることができることに感謝をしなければいけないと改めて考えさせられました。
 今、友と共にこの日を迎えることができたことを幸せに感じています。それもここまで育ててくれた両親、家族がいなければ、生きることも友と出会うこともできませんでした。産み育ててくれた両親、家族に感謝をします。これからの日々を大切に生きてゆき一刻も早い熊本の復興をお祈りいたします。

ばら成人学年会

平成6年、平成7年卒 2016年6月25日(土) 11:00~14:00
 4月14日、16日の2度の震度7に見舞われた熊本地震。余震が続く中、6月開催予定の学年会を中止することも考えました。震災の状況や旧友の安否情報を共有し、苦しみを分かち合う中で少しでも参加された方々の癒しの時間になればと思い開催に踏み切りました。「被災したので、参加したいけど参加できない」との連絡もいただきました。
 当日は、恩師や旧友との再会に話も弾み楽しいひと時を過ぎて頂いた様子に執行部一同安堵しました。同窓生34名 恩師7名



還暦学年会

昭和50年卒 2016年10月22日(土) 11:40~14:00
 母校の文化祭『華秋祭』と同日開催で、昭和50年3月卒業の方々の還暦学年会を開催しました。
 同窓生46名。恩師の吉村正美先生、中野克彦先生、青木洋子先生、学校から理事長先生、校長先生、教頭先生に出席頂きました。
 今年は熊本地震の余震の続く中での開催でしたので、例年より少しだけリッチなお弁当を準備することにしました。恩師や旧友の元気な姿を目にし一気に42年前にタイムスリップしたような賑やかさでした。当日は26名の方が年会費を納入して下さいました。

